

研修会報告

平成 26 年 11 月 15 日

文責：生理検査部門 三木 俊

研修会テーマ「肺塞栓症、深部静脈血栓症のエコー診断」

開催日時 平成 26 年 11 月 15 日（土）13：00～17：00

会場 みやぎ県南中核病院 2階 講堂

講演 1：「東日本大震災直後からの DVT 検診のあゆみ」

講師：石巻赤十字病院 生理検査課 佐竹 真希子先生

講演 2：「実践！下肢静脈エコー」

講師：みやぎ県南中核病院 検査診療部検査部 鈴木 沙知先生

講演 3：「肺塞栓症の心エコー図～症例たくさんお見せします～」

講師：みやぎ県南中核病院 検査診療部検査部 阿部 沙織先生

質問疑問：「魁！ エコー塾」

講師：みやぎ県南中核病院 検査診療部検査部 藤田 雅史先生

講師：みやぎ県南中核病院 検査診療部検査部 大橋 泰弘先生

講師：東北大学病院生理検査センター 三木 俊先生

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 38 名 非会員 0 名 賛助会員 0 名 学生 0 実務委員（講師含む）9 名 計 47 名

内容

近年、本邦では地震被災地域における深部静脈血栓症や術後の肺塞栓症が社会問題となり、早期診断・治療が重要である。心エコーと下肢静脈エコーは救急や一般診療において要望も多い検査であることから、今回の研修会は深部静脈血栓症の血管エコー診断から肺血栓症の心エコー診断の研修会を開催した。

講演 1 では、東日本大震災直後からの DVT 検診のあゆみとして、被災地沿岸地域における 4 年弱の巡回式 DVT 検診の成果、現在までに得られた検査データの解析結果、今後の取り組みと展望についての内容だった。震災による避難所・仮設住宅では深部静脈血栓症は多く発症している現状から致命的な肺塞栓症を防ぐための DVT 検診は重要だと再認識した。

講演 2 では、実践！下肢静脈エコーとして、下肢静脈エコーの検査手順、血栓の性状評価、報告書の書き方、緊急報告症例、コツなど初心者にも分かり易い内容だった。また、様々な症例提示があり、下肢静脈エコーの初級者から上級者まで大変勉強になる内容だった。

講演 3 では、肺塞栓症の心エコー図～症例たくさんお見せします～として実際の症例をもとに、実践的な検査の進め方、考え方等の内容だった。右心負荷の評価ポイントや最新の検査項目、ピットフォールなど参加者と共にディスカッションを行い、大変勉強になる内容だった。

「魁！ エコー塾」では普段、困っていることや悩みごと、技術的なこと、検査システム、

人材育成などの質問・疑問を募り、事前質問ではエコーデータや心電図のデジタル保存の質問や下肢静脈に関する質問があった。また、心エコーと腹部エコーのスペシャルレクチャーがあり、大変勉強になる内容だった。

全体を通して、今回の研修会では参加者からの質問や疑問もあり、大変充実した内容だったと思う。今後も宮城県臨床検査技師会の会員のための楽しく学べる研修会を開催したいと思う。